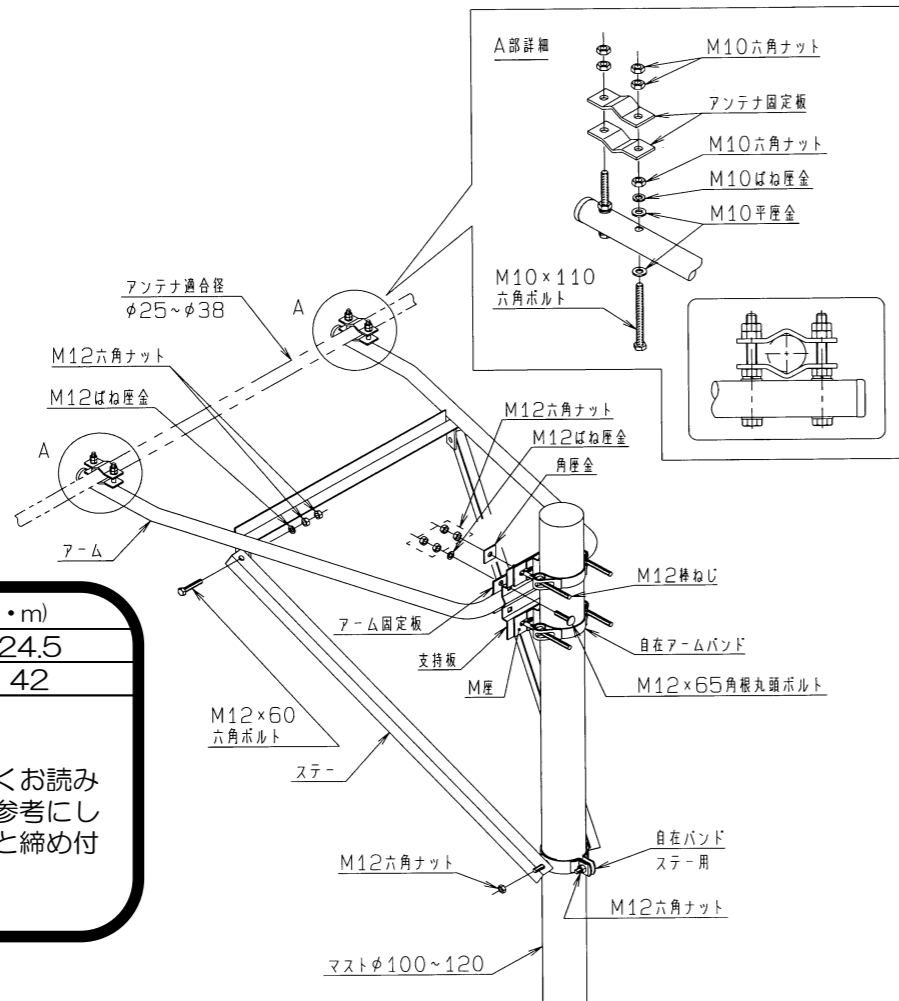


# F-1(丸)-K、F-1(丸)-K2(φ100~φ120)組立設置方法

■下図の要領で組立設置作業をおこなってください。

**【注意事項】**

- 可能な部分は地上にて組立作業をおこなってください。
- 金具の組み付けは、下図の要領で仮止めをして締め付けのバランスを確認しながら、本締めをしてください。
- ねじは記載のトルク値を参考にして、締め付けてください。
- 記載のトルク値は、各部分のねじをバランスよく締め付けた場合の値です。締め付け方によっては記載のトルク値に満たない場合や、より大きなトルク値が必要な場合があります。状況に応じて適切なトルク値で締め付けてください。
- 設置後、各ねじに緩みが無く、アンテナが本取付金具を介してマストにしっかりと固定されていることをご確認ください。



ねじ締めトルク (N・m)	
M10	24.5
M12	42

⚠ 上の【注意事項】をよくお読み頂き、上記トルク値を参考にして、各ねじをしっかりと締め付けてください。

**【組立手順】**

1. アームにアンテナ固定板を取り付けてください。
2. 支持板に自在アームバンドを取り付け、マストに仮固定してください。
3. 支持板にアーム固定板を取り付け、アームを固定してください。
4. ステー用の自在バンドをマストに仮固定してください。
5. ステーをアームとステー用の自在バンドに取り付けてください。
6. 金具を指定の電波方向に向けた後、仮固定した各ねじを記載トルクを参考にして、しっかりと締め付けてください。

**日本アンテナ株式会社**

※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。

本社/〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8  
 ホームページアドレス <https://www.nippon-antenna.co.jp/>  
 FM-K559-J00\_1 2024年2月

# 日本アンテナ 取扱説明書

## アンテナ取付金具

型名	適合アンテナ径(mm)	適合マスト径(mm)
F-1(丸)-K F-1(丸)-K2 (φ76~φ100)	φ25~φ38	φ76~φ100
F-1(丸)-K F-1(丸)-K2 (φ100~φ120)		φ100~φ120

このたびは、日本アンテナ製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上の注意」をお読みください。

### 各部の名称・構成部品

F-1(丸)-K (φ76~φ100)

F-1(丸)-K (φ100~φ120)

φ76~φ100

φ100~φ120

種類	適合マスト径φD(mm)
E	φ76~φ100
F	φ100~φ120

単位: mm

部番	名称	個数	材質・処理
1	アーム	1	鋼材、溶融亜鉛めっき
2	自在バンド	1	鋼材、溶融亜鉛めっき
3	アーム固定板	2式	鋼材、溶融亜鉛めっき
4	アンテナ固定板	2式	鋼材、溶融亜鉛めっき
5	ステー	2	鋼材、溶融亜鉛めっき
6	ステー用ねじセット	1式	鋼材、溶融亜鉛めっき

開封の際、箱の中に表の部品が間違いなく入っていることを、ご確認ください。

アーム	ステー	自在バンド	アンテナ固定板セット	アーム固定板セット			
1個	2個	1個	2式	アーム固定板	支持板	マスト固定板	自在バンド
※形状は機種により異なります	※形状は機種により異なります	※形状は機種により異なります	六角ボルト M10×110 六角ナット	2式	1個	2式 (Eセット)	2個 (Fセット)
		ステー用ねじセット	六角ボルト M12×65 六角ナット	角根丸頭ボルト M12×65	M座	六角ボルト M12×130	M12
		1式 六角ボルト M12×60 ばね圧金 六角ナット	六角ボルト 六角ナット	ばね圧金	2個	六角ボルト 六角ナット	※Eセット/Fセットは 適合マスト径により 一方が梱包されます
		六角ナット M12	ばね圧金 平圧金	六角ナット	※形状は機種により 異なります	ばね圧金 平圧金	

## 安全上の注意

### 絵表示について

この「安全上のご注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解いただいた上で本文をお読みください。

**警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

## 警告

- 雷が鳴りだしたら、本製品や本製品に接続されたアンテナ、ケーブルに触れないでください。感電の原因となります。
- 組立部品は指定のトルク値を参考に締め付けてください。不適切なトルクで締め付けると落下や破損の原因となります。
- 雨天、強風、地震、雷時には、作業をおこなわないでください。破損、落下、感電の原因となります。
- 取付金具はアンテナ及びマストの径に適合したものを使用してください。不適合なものを使用した場合は落下や破損の原因となります。
- 分解、改造をしないでください。落下や破損の原因となります。

## 注意

- 台風や積雪の後などは、取付金具に緩みや異常が生じることがあります。そのままにすると落下や破損をし、ケガの原因になることがあります。点検は定期的におこなってください。

## 使用上の注意

- しっかり固定されたマストに取り付けてください。
- アンテナの性能を十分発揮させるため、周囲に障害物のない高所に設置してください。
- アンテナの大きさや質量によっては、適合径内であっても金具の強度が保てない場合があります。取り付け可能なアンテナはご購入店または弊社支店営業所へお問い合わせください。

## 製品の保証

本製品の保証期間は、商品お引き渡しの日から1年間です。保証期間内に取扱説明書の記載事項に従った正常な使用状況で故障した場合、ご購入先、弊社支店営業所またはお客様窓口へお問い合わせください。

## 免責事項

下記の場合は、保証期間内であっても無償修理の対象外とさせていただきます。


- ①本製品の取扱説明書に反する取り扱い、施工説明書がある場合はそれに基かない施工、また仕様書に記載された本来の使用目的以外の使用に起因する故障・損傷
- ②お客様による加工、組立、施工、管理、メンテナンスなどの誤り不備に起因する故障・損傷
- ③弊社または法令で認められていない修理、改造に起因する故障・損傷
- ④消耗品、摩耗などの経年変化、および塗装・樹脂部分の色あせなどの経年劣化

記

- ⑤海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の環境に起因する故障・損傷（ただし、耐腐食性について明記された製品を除く）
- ⑥鳥、ねずみ、昆虫など、動物の行為や植物に起因する故障・損傷
- ⑦火災、爆発、交通などの事故、落雷、地震、噴火、洪水、津波などの天変地異、または戦争、暴動などの破壊行為に起因する故障・損傷
- ⑧本製品に接続された他の機器のトラブルに起因する特性不具合や故障・損傷
- ⑨周辺建造物、隣接機器などの設置環境に起因する特性不具合や故障・損傷
- ⑩お買い上げ後の輸送、移動、落下などに起因する故障・損傷

※無償修理の適用外であっても、有償での修理、または代替品への有料交換など（以下「有償修理など」という。）のサービスはご利用いただけます。有償修理などをご希望の場合は、ご購入先、弊社支店営業所またはお客様窓口までお申し付けください。

※有償修理などの料金は、技術料、部品代、および訪問料で構成されています。

お客様窓口  0570-091039

ご利用時間9:00~12:00 13:00~17:30  
(土・日祝祭日・弊社休業日を除く)

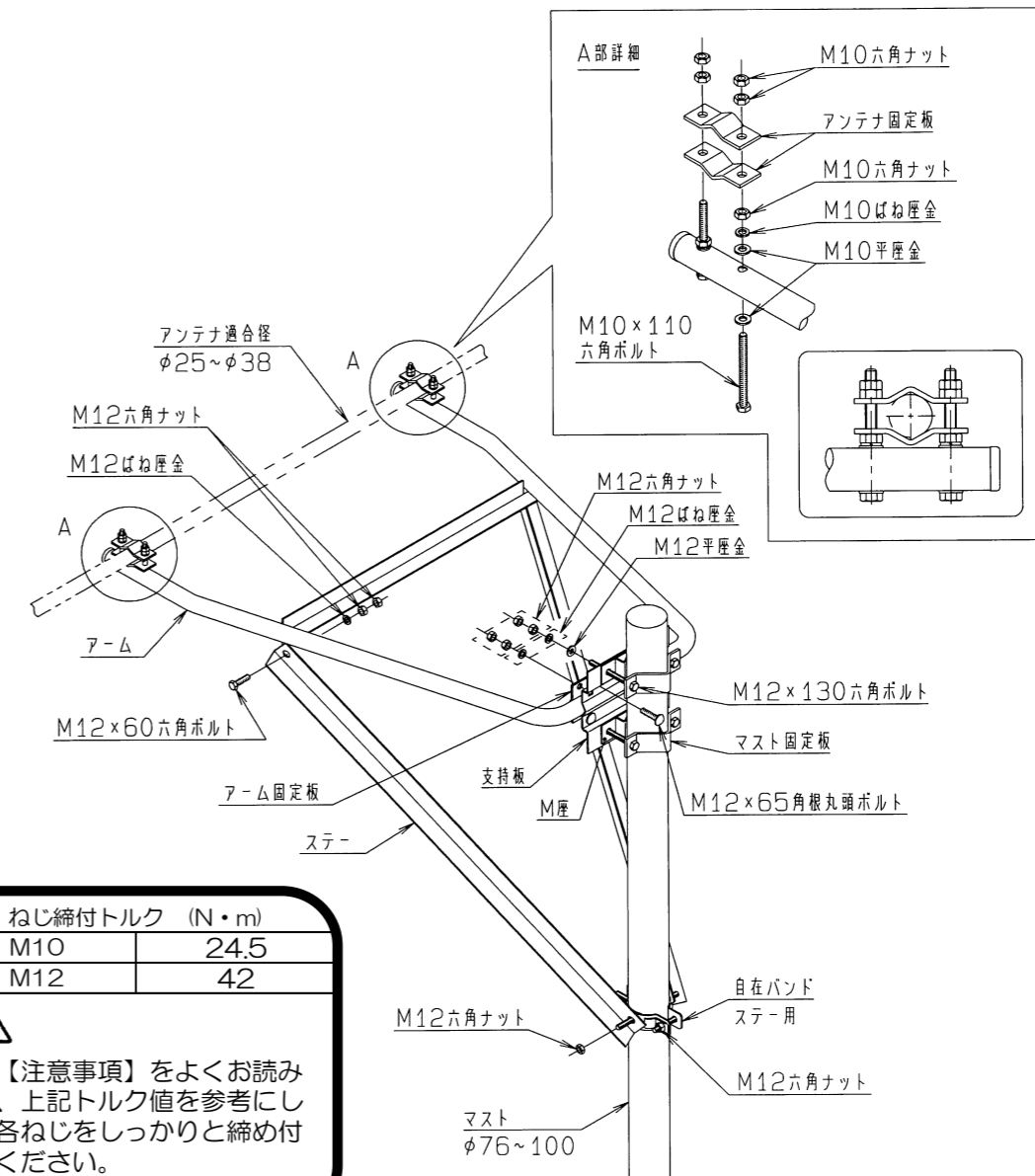
※Nipontelが利用できない場合は☎(03)3893-5243

## F-1(丸)-K、F-1(丸)-K2(φ76~φ100)組立設置方法

■下図の要領で組立設置作業をおこなってください。

### 【注意事項】

- 可能な部分は地上にて組立作業をおこなってください。
- 金具の組み付けは、下図の要領で仮止めをして締め付けのバランスを確認しながら、本締めをしてください。
- ねじは記載のトルク値を参考に、締め付けてください。
- 記載のトルク値は、各部分のねじをバランスよく締め付けた場合の値です。締め付け方によっては記載のトルク値に満たない場合や、より大きなトルク値が必要な場合があります。状況に応じて適切なトルク値で締め付けてください。
- 設置後、各ねじに緩みが無く、アンテナが本取付金具を介してマストにしっかりと固定されていることをご確認ください。



### 【組立手順】

1. アームにアンテナ固定板を取り付けてください。
2. 支持板にマスト固定板を取り付け、マストに仮固定してください。
3. 支持板にアーム固定板を取り付け、アームを固定してください。
4. ステー用の自在バンドをマストに仮固定してください。
5. ステーをアームとステー用の自在バンドに取り付けてください。
6. 金具を指定の電波方向に向けた後、仮固定した各ねじを記載トルクを参考に、しっかりと締め付けてください。